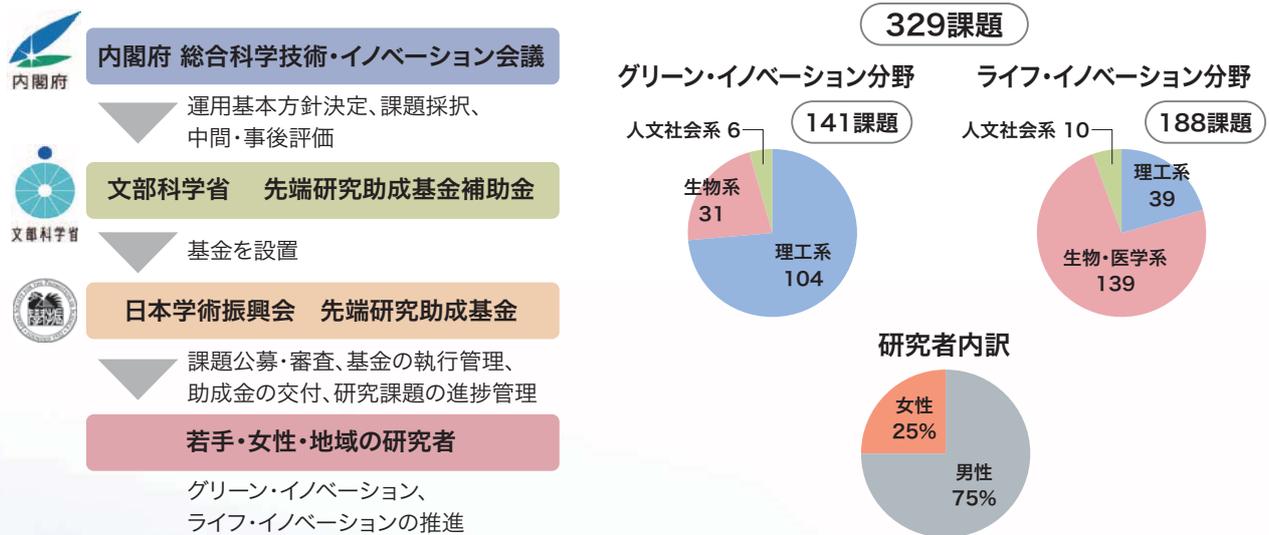


最先端・次世代研究開発支援プログラム（NEXTプログラム）は、将来、世界をリードすることが期待される潜在的な可能性を持った研究者に対する研究支援制度です。政策的・社会的意義が特に高いとされる先端研究開発を支援することにより、中長期的な科学・技術の発展を図るとともに、我が国の持続的な成長と政策的・社会的課題の解決に貢献することを目的としています。

活躍が期待される若手研究者、女性研究者又は地域の研究機関等で活動する研究者の潜在的な人材力を発揮させることに焦点を当て、支援の対象を自己の責任において主体的に研究を進めることが可能な若手研究者又は女性研究者としました。また、研究者・研究課題の決定にあたっては、研究者の性別並びに研究者及び研究内容の地域性が考慮されました。

「新成長戦略」に掲げられたグリーン・イノベーション及びライフ・イノベーションを主題として、基礎研究から研究開発まで、人文・社会科学の側面からの取組を含め、挑戦的な研究課題を幅広く対象とし、合計329課題（グリーン・イノベーション：141課題、ライフ・イノベーション：188課題）が選定され、最先端研究助成基金として500億円が投入されました。

最先端・次世代研究開発支援プログラムの概要図



NEXTプログラムの着実な推進を図るために、平成24年度に（独）日本学術振興会（JSPS）による進捗管理が行われ、平成25年度にはJSPSによる進捗管理と連携した総合科学技術会議（現 総合科学技術・イノベーション会議）による中間評価が実施されています。中間評価によれば、約7割の229課題が目的に向け順調に進捗しており、このうち46課題が「当初の目的に向け順調に研究が進展しており、特に優れた成果が見込まれる」という結果になりました。

NEXTプログラムは、平成26年3月に終了しましたが、それぞれの研究は、さまざまな形で継続され、それらの成果が社会に還元されていく予定になっています。

平成26年度には、NEXTプログラムの事後評価を行います。事後評価では、NEXTプログラムに採択された各研究課題の評価とNEXTプログラムの制度としての評価を行います。評価結果は、内閣府のホームページ (<http://www8.cao.go.jp/cstp/stmain.html>) において公開する予定です。

本NEXT成果集は、NEXTのプログラムの事後評価の参考資料としての活用と、研究成果を広く公開し、NEXTに採択された各課題の研究の取組、成果、将来展望等の理解増進を目的として作成しています。